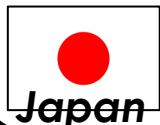


架け橋



JICA 海外協力隊 2021 年 1 次隊

ナミビア 小学校教育

ウサコス エロンゴサ小学校

川畑 舞



第 13「日本の文化体験（折り紙・書道）」号

1、日本の文化体験（折り紙）

今回は、エロンゴサ小学校で行った日本の文化体験の様子についてお伝えします。

私は毎週 4 年生から 7 年生に「情報」を教えているのですが、1 学級約 25 名の児童に対してパソコンが 12 台しかない為、児童を前半と後半に分けて活動しています。前半の児童がパソコンの課題（タイピング）に取り組んでいる間、後半の児童はすることがなかった為、パソコン室に学習スペースを作り、時折、日本の文化体験を行っています。

第 1 回は「折り紙」体験をしました。これまでに折り紙を折ったことのない子供たちは驚くほどできず…。まずは一度折った（すでに折り目が付いているので折りやすい）紙を使って練習し、次の週に本番用の紙を使って鶴を折りました。完成した時は達成感を得ていました。そして、「お家の人に見せたいので持って帰ってよいですか？」と。鶴の羽に名前を書いて持って帰るようにしました。パソコンのタイピング練習で、子供たちは折り紙の文章を読んで学習していたので、実際に鶴を折ることができて嬉しかったようです。

子供たちが折った鶴



前半の児童



後半の児童



自分の鶴をもって記念撮影



2、日本の文化体験（書道）

第2回は「書道」体験をしました。私は本校で6代目のボランティアなので、学校の教材室には前任のボランティアの方が残してくださった筆と墨汁がありました。その道具を使わせていただき、「日本」という文字を書きました。見本で「日」の2画目を書いている時に子供たちより「17みたい！」と。漢字を知らない子供たちにはそのように見えているのかと新鮮な気持ちになりました。すごく楽しかったようで、「次は日本語で自分の名前を書いてみたいです！」と要望があったので、実現したいと思います。エロンゴサ小学校の子供たちが日本の言語や伝統的な活動に興味をもってくれていることが嬉しいです。今後もナミビアの子供たちに日本のことをもっと知ってもらえるように取り組んでいきます。

見本の様子	児童の様子
	
児童の様子	児童の様子
	
児童の様子	みんなで記念撮影
	